冬至

櫻間中庸

青空文庫

あをいタイルの浴槽にひたつてゐる。
外は武藏野の風であらうにこの落ちついた心はふるさとを想つてゐる。
ぷち——ぷち
ゆぶねのあちこちに月のやうに浮んでゐる橙の實をそつと下から押へる。
兩手の指で押へると種子はあわてゝはねる。いゝ音だ。
冬至。ふるさとも風であらう。
ぷちつとはねた種子は私の額ではずんで湯に逃げた。
私は笑ひたくなつた。
顏をあげると高いガラス窓の外はもう紫のビロウドをひろげ細い月が劇のセツテングのやうにぶら下つてゐる。

青空文庫情報

底本：「日光浴室　櫻間中庸遺稿集」ボン書店
1936（昭和11）年7月28日発行
入力：Y.S.
校正：富田倫生
2011年9月27日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

冬至

櫻間中庸

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/